

本日は、「あすてらすフェスティバル2017」が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

皆様方には、日頃から、様々な分野で男女共同参画の推進にご尽力いただいております。深く敬意を表する次第であります。

「あすてらす」は、平成11年の開館から今年で19年目を迎えました。この間、多くの方々にご利用いただいております。これも、開館当初から管理運営にご尽力いただいているしまね女性センターや、地元大田市、そして、しまね女性会議をはじめとする女性団体の皆様方のおかげであり、改めまして厚くお礼申し上げます。

県では、昨年「女性活躍推進法」の趣旨を盛り込んだ「第3次島根県男女共同参画計画」を策定したところであります。

この計画によりまして、男女がともにより充実した生活を送るためのワーク・ライフ・バランスの更なる推進や、女性の発想や能力が家庭生活の充実、職場の活力、地域力の向上などに活かされる環境づくりの推進に取り組んでおります。

また、昨年度から「しまね働く女性きらめき応援会議」を立ち上げ、官民一体となって職場における女性の活躍を推進しているところです。

さて、本日のフェスティバルは、「超高齢社会を素敵に生きるための男女共同参画」がテーマとなっております。

島根は、いきいきとお元気に過ごしておられるご高齢の方の多い県です。今回のフェスティバルは、男性女性にかかわらず、誰もが迎える老後において感じる不安の解消につながる活動などについて各分科会で紹介や講演などが行われます。皆様にとりましてもきっと参考になることと思います。

「あすてらす」は、男女共同参画の拠点施設としてこれまで以上の役割が期待されております。県としましては、その機能を最大限活用していろいろな施策に取り組んでまいります。今後も、男女共同参画の実現に向けて、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

終わりに、本日のフェスティバルが実り多いものとなりますとともに、皆様の今後ますますのご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、ご挨拶と致します。